

No. H20祖谷-7	平成20年度	四国山地砂防事務所	論文種類		
キーワード	落石対策・飛来落下対策・隣接の立木防護				
論文名	集水井工事における安全対策について	株式会社 井上組	現場代理人:井上 由久		

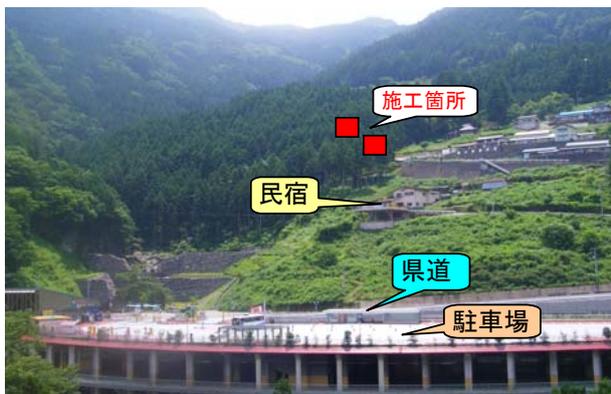
### ■ 工事概要

工事名	平成20年度 今久保集水井(その2)工事	概要	擁壁工・集水井 L=20.0m,L=24.0m 2基
工事場所	徳島県三好市西祖谷山村今久保地先		排水ボーリング L=149.0m
工期	平成20年8月2日～平成21年3月10日		集水ボーリング L=1140.0m

### ● 安全対策の目的・課題

本工事施工箇所(今久保地すべり)は吉野川支川祖谷川流域に位置し、当地区は国指定の重要民俗文化財である「祖谷かずら橋」に代表される観光地であり、民宿・旅館が集まっているとともに、県道・駐車場等がある。現在も地すべり活動が確認され数多くの対策工事を実施されており、当現場も対策工事として集水井2基を施工中である。

現場直下の各施設への安全対策、集水井工事における飛来・落下等の安全対策又隣接の立木防護対策が課題である。



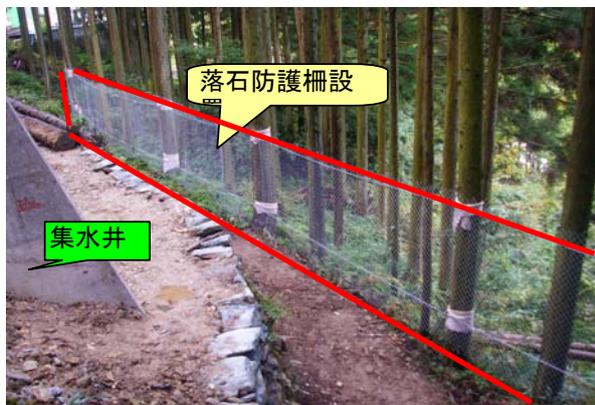
### ● 安全対策の特徴・着眼点

1. 落石対策用防護柵の設置
2. 集排水ボーリング作業時の飛来・落下防止対策
3. 隣接の立木防護(地域対策)

### ● 取り組み概要

1. 落石対策用防護柵の設置

現場直下に県道・民家・駐車場等が存在し、工事施工箇所で落石事故が発生すると重大な事故になる為、現場条件を踏まえ、集水井下部にワイヤーロープと菱形金網(H=2.0m)を設置し落石防護処置をおこなった。



No. H20祖谷-7-2	平成20年度	四国山地砂防事務所	論文種類		
キーワード	落石対策・飛来落下対策・隣接の立木防護				
論文名	集水井工事における安全対策について	株式会社 井上組	現場代理人:井上 由久		

● 取り組み概要

2. 集排水ボーリング作業時の飛来・落下防止対策

集水井内の集排水ボーリングを施工するにあたり、ボーリング機材の吊り込み・吊り上げ作業時、飛来・落下災害が想定される。対策検討の結果、**玉掛けワイヤーの2点吊り**はもちろんのこと、**レバーブロックによる固定**、**また大型土囊で覆う**ことにより、作業員の不安、危険要因を取り除き飛来落下災害の防止をおこなう。



3. 隣接の立木防護(地域対策)

施工箇所は、山林地内であり施工範囲も限られた範囲でおこなっているため、クレーン等の旋回時に隣接した立木(杉)を傷める可能性がある。対策検討の結果、**立木を波トタンにより防護**することにより立木の防護をおこない施工する。又、防護トタンを設置することにより、旋回時の目印となり、より慎重な旋回をおこない**クレーン事故防止**をおこなう。

